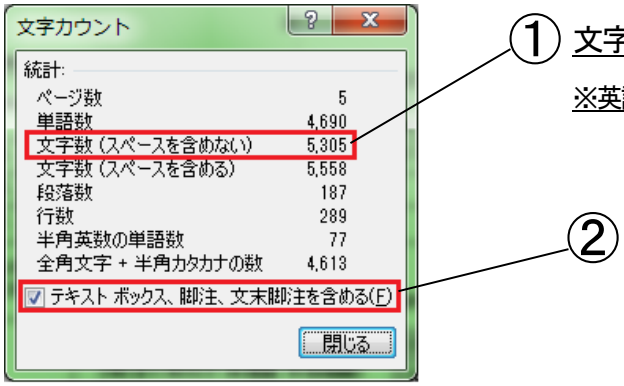
第45回(2022年度)法政大学懸賞論文募集要項

■応募資格	**◆法政大学の学部・通信教育部に在籍の学生であること** (※大学院生、科目等履修生を除く) **◆未発表の論文であること** 応募は個人または共同のいずれでも可能です。ただし、他大学の学生や大学院生および本学の大学院生や卒業生など応募資格のない者との共同作成は不可です。
■提出受付期間	２０２２年９月２６日（月）～２０２２年１０月３日（月） 【学部生】 学習支援システム：２３：５９ / 【通信教育部生】 郵送：当日消印有効
■論題	論題は自由です。各自の関心に基づき自由に設定してください。
■言語	日本語もしくは英語。
■字数・文字サイズ	■日本語の場合（A4）：24,000 字以内／10.5 ポイント／40 字×40 行 ■英語の場合（A4）：8,000 語以内／Times New Roman 12 ポイント／29 行（=行間 24 ポイント） ※目次・註・図表・文献・統計類を含みます。 ※表紙は除きます。 ＜字数のカウント方法について＞  ① 文字数はここを参照。 ※英語の場合は、「単語数」を参照。 ② Word の「文字カウント」機能でカウントを行い 「文字数（スペースを含めない）」の箇所を参照してください（図①）。 なお「テキストボックス、脚注、文末脚注を含める」に✔を入れて カウントしてください（図②）。
■提出形式	提出方法（p. 4）を確認のうえ、提出締切日までに提出してください。

法政大学懸賞論文

法政大学懸賞論文は、本学学生のみなさんの研究活動を奨励し、論理的記述に関する能力の訓練・向上を図るとともに、優れた論文を広く社会に公表することを目的としており、今年で 45 回を数えます。論文は単なるレポートとは異なり、先行研究を十分に検討して書かなければいけないなど、いくつかの約束事を守る必要がありこれには日頃よりゼミ等で能力向上に努めるなど、継続的な努力が必要です。しかしながら論文の書き方を身につければ、自分が言いたいことを、説得力をもって相手に伝える力がつきます。

みなさんから独創性あふれる優れた論文が多く寄せられることを期待しています。

１．論文の書き方について

論文作成にあたっては募集要項および「論文の書き方についての注意」を参照してください。
なお、
・個人的な体験談のみのもの
・社会的ないし個人的な背景の解説だけのもの
・単なる感想文
・極端に文章量の少ないもの

など、「論文」とは言い難いものについては、評価選考の対象としないので注意してください。

過去（～2016 年度）の優秀論文については、各キャンパスの図書館で閲覧可能です。また本学 HP にも掲載しています。

https://www.hosei.ac.jp/campuslife/katsudo/kensho//

2. 教員による推薦と本審査・予備審査について

≪教員による推薦について≫
応募論文は原則として、提出前に教員による推薦を得たうえで、「教員による推薦書」をご提出ください。
「ゼミに所属していないため指導教員がいない」、「通信教育部生のため、ゼミ等に所属しておらず指導教員がいない」等の理由で、やむを得ず「教員による推薦」を得ずに応募する場合は予備審査の対象となります。

≪審査について≫
全ての論文について、懸賞論文審査委員会が評価します。審査は「予備審査（該当論文のみ）」「本審査」の順で行います。なお、懸賞論文審査委員会が必要と判断した場合は、応募者に対して面接を行う可能性があります。

≪予備審査について≫
教員による推薦を得ていない論文については、論文の体裁不備や剽窃等を確認するため、懸賞論文審査委員会による予備審査を行います。
なお予備審査は、募集要項および「論文の書き方についての注意」に則り論文の体裁や形式を確認するためのものであり、論文の内容については予備審査通過後、本審査で評価します。

≪本審査について≫
審査員および懸賞論文審査委員会が個々の論文について評価します。

３．剽窃について

剽窃（ひょうせつ。他人の文章などの字句または説を、ことわりもなく盗んで自分のものとして発表すること。）は許されない行為であり、学生の本分に著しく反する行為です。インターネットや書籍だけでなく、ゼミ等で共有されている研究成果等も、出典を明示しないなど不適切な形で、自らの論文に記載して提出した場合は剽窃とみなされる可能性があります。剽窃とみなされる箇所がある場合は失格となります。また、剽窃が発覚した際には、所属学部に通知する場合もあります。なお、受賞後でも遡及して受賞を取り消すほか、何らかの処分の対象となる可能性があります。引用文献等がある場合、注や文献リストを用いて適切な書式で明記してください。

４．二重投稿・再投稿について

既発表の論文や、学内外に限らず学会等に投稿中の論文と同一内容もしくは、極めて類似した論文を提出した場合は「二重投稿」とみなされる可能性があります。また、過去に法政大学懸賞論文に応募した論文に、発展的な内容を新たに追記せず、再度懸賞論文に応募する行為は「再投稿」とみなされる可能性があります。法政大学懸賞論文では、二重投稿や再投稿とみなされた論文は、審査対象外とする場合があります。

５．倫理的配慮について

個人の情報またはデータ等をアンケート、実験、調査等によって収集・採取するときは、予め研究対象者からの同意を原則文書にて得なければなりません。なお、その場合は法政大学懸賞論文表紙のチェックボックスの該当欄にチェックを入れてください。論文中では、同意を得たことや同意の手続きについて記載されている箇所に、二重下線を引き示してください。

法政大学懸賞論文では、アンケート等を用いて収集・採取した個人の情報またはデータ等を使用している（法政大学懸賞論文表紙のチェックボックスの該当欄にチェックされている）のにも関わらず、「研究対象者から同意を得ていない論文」及び「同意を得たことが論文内で明示されていない論文」は、虚偽の申請を行ったと判断し、原則として審査対象外とします。

法政大学研究倫理規程 ： https://www.hosei.ac.jp/application/files/3815/7492/5822/kenkyuriri_kitei.pdf

法政大学「人を対象とする研究倫理」規程 ： http://www.hosei.ac.jp/documents/gaiyo/rinen/hito_kenkyurirnri_kitei.pdf

６．結果発表について

審査結果は**2023年2月中旬**に本学 HP で発表し、2月下旬に市ヶ谷キャンパスにおいて授賞式を行う予定です（詳細は入賞者にのみ連絡します）。

７．賞および賞金

総長特別賞	：	３０万円
最優秀賞	：	２０万円
優秀賞	：	１５万円
入選	：	５万円
佳作	：	１万円

●応募論文が入賞あるいは入選した場合、応募代表者および共同作成者の学部学科・学年・氏名（フルネーム）・顔写真・論題・キーワードについて、本学 HP や Web 掲示板・大学が発行する印刷物等で公表することがあります。

以上

懸賞論文提出方法

■提出書類（ファイル形式）

以下の１.～５.の書類を提出してください。

1. **第 45 回法政大学懸賞論文表紙**　ファイル形式：（*.PDF）

2. **論文要旨およびキーワード提出用シート**　ファイル形式：（*.PDF）

3. **論文本体（目次含む）**　ファイル形式：（*.PDF）

※Ｅｘｃｅｌは図表・統計類にのみ使用し、本文はＷｏｒｄで作成してください。

4. **教員による推薦書**　ファイル形式：（*.PDF）

5. **懸賞論文提出表**　ファイル形式：Microsoft Office Excel（*.xls,*.xlsx,*.xlsm）

※必要書類は本学ＨＰから入手してください。

学生生活・スポーツ→課外活動→法政大学懸賞論文→懸賞論文の募集に関する書類

https://www.hosei.ac.jp/campuslife/katsudo/kensho//

■提出ファイルおよびファイル名

上記１.～５.の書類を提出する際は、**１.～４.の書類をそれぞれ PDF ファイルにし、１.～３.の書類については、１つのファイルに統合**したうえで、ファイル名を以下の例と同様の名前でご提出ください。（**ファイル名に名前や学生証番号を付けないでください。**）

（例）
・01.提出する論文のタイトル名をファイル名としてください（01.は、１.～３.の書類を１つに統合したファイル）。
・02.教員による推薦書
・03.懸賞論文提出表

■提出方法

【学部生】

●**学習支援システムにて提出**（**提出方法については、別紙「懸賞論文提出操作マニュアル」を参照ください。**）

【通信教育部生】

●**郵送にて提出（窓口提出不可）**

●**USB メモリ**に提出ファイルを記録し、簡易なケース（封筒可）に入れて以下の提出先に送付してください。

≪送付先≫
〒102-8160
東京都千代田区富士見 2-17-1　法政大学市ケ谷キャンパス　富士見坂校舎 5 階
法政大学懸賞論文事務局(学務部学務課)　宛

※必ず「簡易書留」・「レターパックプラス」など配達の記録が残る方法で送付してください。
※USB メモリの表面もしくはケースに学生証番号と氏名を記入して提出してください。
※USB メモリは本人への返却は行わないので、提出前に必ずバックアップを取ってください。

■提出受付期間

２０２２年９月２６日（月）～２０２２年１０月３日（月）

【学部生】 学習支援システム：２３：５９ / 【通信教育部生】 郵送：当日消印有効

懸賞論文作成要領

≪法政大学懸賞論文表紙について≫

●誤字・脱字の無いよう全ての項目を記入してください。

●応募（代表）者確認欄について、全項目に不備が無いかを確認してください。

≪論文要旨およびキーワード提出用シートについて≫

●論文要旨を 600 字（40 字×15 行）程度にまとめてください。

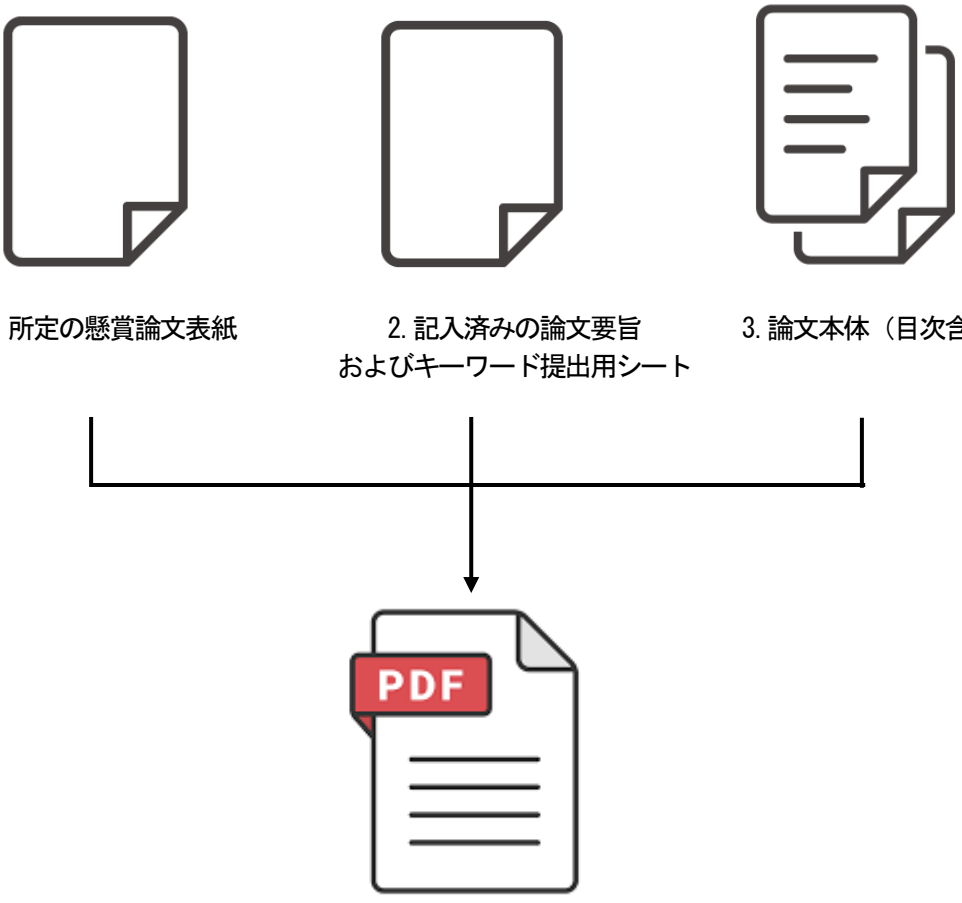
≪結合順≫

●１枚目・・・所定の懸賞論文表紙

●２枚目・・・記入済みの論文要旨およびキーワード提出用シート

●３枚目・・・目次（フッターのページ付は目次を P.1 とし、本文を P.2 からとします）

●４枚目・・・本文



1. 所定の懸賞論文表紙　2. 記入済みの論文要旨およびキーワード提出用シート　3. 論文本体（目次含む）

1～3 を結合した PDF ファイル

≪教員による推薦書≫

●全ての項目にチェックを入れてください。

●日付を記入のうえ、自署してください。

■その他■

（１）本文中には「謝辞」は書かないでください。ただし、応募論文が入賞し、本学 HP 等に掲載することになった際は、謝辞の追記を認めます。

（２）応募論文の著作権は大学に帰属し、本人への返却は行いません。また、応募論文は、大学の個人情報保護規程に基づいて取り扱われます。

（３）応募にあたり提出された個人情報は、法政大学懸賞論文の応募・審査等に関わる目的以外に使用することはありません。なお、応募論文が入賞あるいは入選した場合、応募代表者および共同作成者の学部学科・学年・氏名（フルネーム）・顔写真・論題・キーワードについて、本学 HP や Web 掲示板・大学が発行する印刷物等で公表することがあります。

（４）提出された論文等に不備等があった場合、懸賞論文事務局から応募代表者の方にお電話（03-3264-9303/9317）でご連絡することがあります。

（５）過去に、提出された論文が懸賞論文募集要項に則っておらず、審査対象外となったことがあります。

※提出後の修正や差し替えは一切認められません。

≪応募・提出についての質問・連絡先≫
東京都千代田区富士見 2-17-1　法政大学市ケ谷キャンパス　富士見坂校舎 5 階
法政大学懸賞論文事務局（学務部学務課）
TEL：03-3264-9303/9317